

製品名: ATG3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81851**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	35.9kDa

抗原情報

遺伝子名	ATG3
別名	APG3; APG3L; PC3-96; APG3-LIKE
遺伝子 ID	64422.0
SwissProt ID	Q9NT62
免疫原	大腸菌で発現したヒト ATG3 (AA: 1-100) の精製組換え断片。

背景

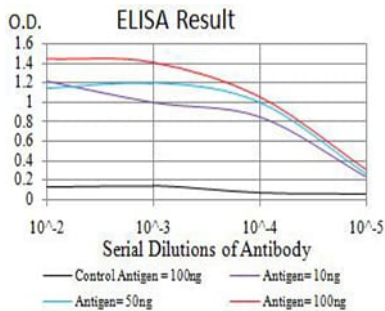
この遺伝子はユビキチン様結合酵素をコードし、真核細胞における細胞質構成物質の分解、ターンオーバー、そしてリサイクルのプロセスであるオートファジーに関与するユビキチン化様システムの構成要素です。このタンパク質は、細胞死におけるオートファ

ジ-の制御に役割を果たすことが知られています。この遺伝子の偽遺伝子は 20 番染色体上に位置しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

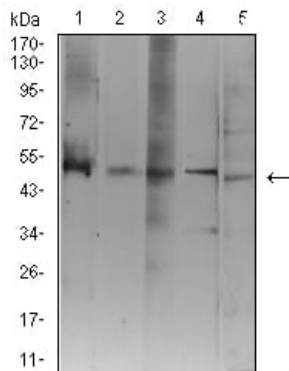
研究分野

オートファジー

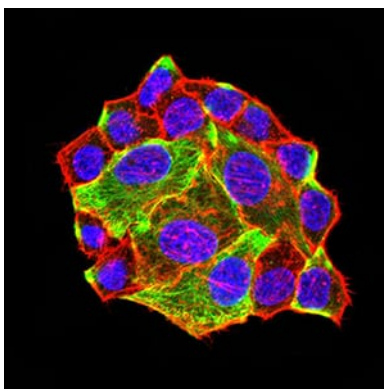
画像データ



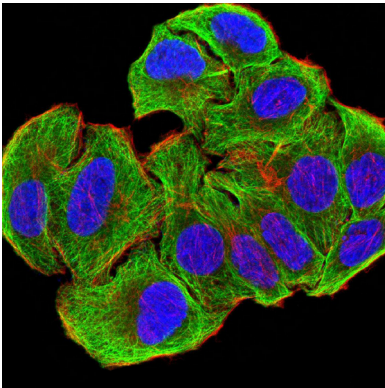
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



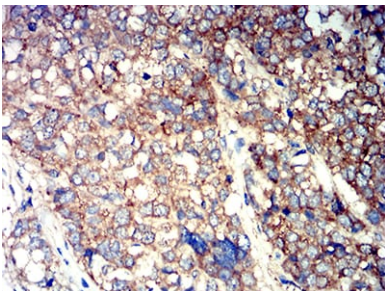
Jurkat (1)、K562 (2)、Hela (3)、THP-1 (4)、および COS7 (5)細胞溶解物に対する ATG3 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



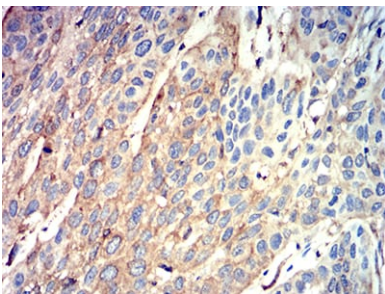
ATG3 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ATG3 マウス mAb (緑) を用いた SMMC-7721 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ATG3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。



ATG3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。